

「初回限定・実質0円」「お試し価格」といった広告につられてインターネット通販で健康食品や化粧品を注文したところ、実は「定期購入」の契約になっていて、翌月以降も次々と商品が届き、気づけば高額な支払いを求められていたなどといったご相談が、年齢を問わず寄せられるようになりました。スマートフォン一つで誰もが通販を利用できる時代ですので、決して他人事ではありません。

事業者の中には、初回価格の安さばかりを強調する一方で、「実際には数回分の購入が条件になっている」といった重要な事項を画面をスクロールした先の小さな文字で表示するところがあります。「今すぐ注文」ボタンを押すことを急がせる表示と相まって、内容をよく確認しないまま契約してし

もう方が後を絶ちません。特に、ご高齢のご家族がスマートフォンで買い物をされている場合は、身近な方が時々契約内容を確認してあげることが有効です。

このようなとき、まず思い浮かぶのが「クーリング・オフ」ですが、実は通信販売にはクーリング・オフ制度そのものが適用されません。その代わり、令和4年の特定商取引法改正により、事業者が定期購入であることや解約条件をわかりにくく表示していた場合には、消費者は契約の申し込みを取り消すことができるようになりました。この規定により、すでに代金を支払った後であっても、表示に問題があれば取消しや返金が認められる場合があります。

トラブルを避けるためには、注文を確定する前の最終確認画面で「定期購入」「解約条件」「支払総

額」の記載がないかを必ず確認することが大切です。また、契約時の画面はスクリーンショットなどで記録しておく、後日、事業者や消費生活センターに相談する際の証拠として役立ちます。

身に覚えのない請求が続いている、解約したくても連絡先がわからず困っているという場合は、一人で抱え込まず、早めに消費生活センターや弁護士にご相談ください。

今月の担当



齋藤 正義 弁護士

流水の町ひまわり基金法律事務所

無料法律相談会 10月6日(火) 雄武町地域交流センター2階

(事前予約制) 予約受付：紋別ひまわり基金法律事務所 ☎0158・26・2277

※今月の広報担当弁護士が、無料法律相談会を担当するとは限りません。

地域包括支援センターだより

災害は突然起こります！～日頃の備えが命を守ります～

9月1日は「防災の日」です。雄武町でも停電や大雨による河川の増水、津波などへの備えが大切です。災害はいつ起こるかわかりません。今一度、ご自身やご家族で防災対策を確認しましょう。

- 日頃から備えておきたいこと
- ☐ 防災マップで避難場所・避難経路を確認する
 - ☐ 家族と緊急時の連絡方法を決めておく
 - ☐ 水・食料・常備薬などを3日分程度備蓄する
 - ☐ 家具の転倒防止や、避難経路に物を置かないようにする

また、常備薬、お薬手帳、入れ歯、老眼鏡、補聴器、杖、貴重品などは、すぐに持ち出せるよう準備しておきましょう。

いざというときには、ご近所同士の助け合いも大切です。日頃から顔の見える関係づくりを心掛けましょう。

雄武町地域包括支援センター（役場庁舎別館内）

☎0158・84・4495

※緊急時の電話相談は24時間受付しています。

※災害に関する問い合わせは、地域防災室（☎0158・84・2121）まで

ホテル日の出岬からのお知らせ



うまいもんまつりに出店します (9/27(日))

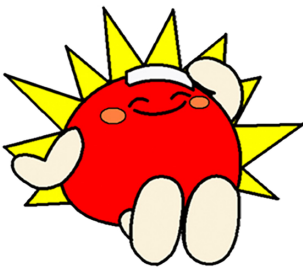
おこっぺ牛乳と比布産かつば健卵のなめらかプリン 600円

ホテル特製スイートポテト 900円

フライドチキンロール 600円

特製オムライス 800円

※すべて税込み



レストラン「藍」9月のおすすめ (すべて税込み)

①



②



- ①海鮮おこげ
- 1,580円
- ②鶏の山賊焼き定食
- 1,380円

おすすめ一品メニューが増えました (すべて税込み)



エビのマヨネーズ和え

1,080円



黒酢酢豚

1,000円



豚バラの生姜焼き

1,000円



豚キムチ炒め

1,000円



やみつ枝豆

450円



エビのライスペーパー揚げ

800円



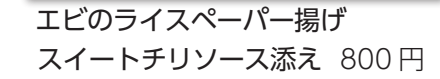
サーモンのユッケ風

700円



キムチ

400円



スイートチリソース添え

800円

オホーツク温泉ホテル日の出岬

☎0158・85・2626